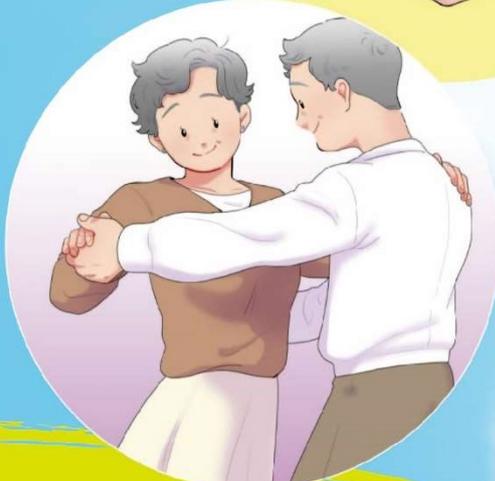


— 厚 別 区 —



開催の
手引き 

— 楽しくてステキな地域づくり —



【この手引き書のつかいかた】

このたびは本手引きをご覧いただきまして、ありがとうございます。
実際にイベントに多く携わっている方や施設からの情報をもとに「誰でも」・「分かりやすく」・「直観的に」、楽しいイベントを準備できるよう、アプローチ方法別に並べて編集いたしました。以下の目次を参照いただき、もっとも知りたいと思うところから、お読みください。

【目次】

- やりたいことは決まっているが、どこが使えるのか、どうしたら使えるのかわからない
→ P2 … 1. イベントスタイルから施設の種類を選ぶ

- 人が多く集まるようなイベントを行いたいが、どこが適当なのかがわからない
→ P3 … 2. イベントの参加人数から施設を選ぶ（会議室・貸しホールの例）

- 友達と一緒にサークル活動をしたいが、各施設の広さや使用料金を知りたい
→ P4～9 … 3. 開催施設から適するイベント・手配先を調べる

- 主なイベントを開催している公園や施設が、エリア内のどの辺りにあるのかを知りたい
→ P10～15 … 4. 主なイベントの開催場所

- 地元で人気のイベントが、どういった経緯でどう運営されているのか、具体的な話を知りたい
→ P17～25 … 5. にぎわいづくりの事例

【イベントを企画する際の注意事項】

イベントを企画する人（グループ）は、少なくとも、

①イベントの目的、②場所と日時、③内容、④予算、⑤参加人数

程度は決めておく必要があるでしょう。また、不特定の参加者を見込む場合は、

⑥告知方法、⑦収支計画、⑧リスク対策、⑨問い合わせ先

等も、きちんと決めておく必要があります。事故やトラブルを防ぐための注意を常に心掛けて、企画メンバー自らも楽しめるよう、無理のないイベント開催を心掛けましょう。

1. イベントスタイルから施設の種類を選ぶ

イベントのスタイル	利用できる施設の一例 ◎…最適 ○…適している △…内容による					
	区内各地の公園	区内各地の町内会館	厚別西/南地区センター/ もみじ台管理センター	厚別区民センター	サンピアザ劇場	ふれあい広場あつべつ
サークル活動・文化教室・講演会・研修会などを行いたい		◎	◎	◎	○	○
市販商品や農産品、手作りの商品（飲食物以外）などを販売したい		△	△	○		○
簡単な調理をとまなう飲食物を販売したい			△ (実習室利用)	○ (調理室利用)		○ (パーゴラ利用)
料理教室など、販売を伴わない飲食物を扱いたい		○	○ (実習室利用)	○ (調理室利用)		
町内会など地域団体主催の、飲食物を扱うイベントを行いたい	○	◎	○ (実習室利用)	○ (調理室利用)		○ (パーゴラ利用)
人形劇や演劇、発表会等を行いたい		△	○	○	◎	○
ステージイベントや演奏会等を行いたい			○ (もみじ台管理センター利用)		◎	◎

利用目的に沿う公共性の高い施設を掲載しています。詳細は各施設へ直接確認してください。

2. イベントの参加人数から施設を選ぶ（会議室・貸しホールの例）

・～50 人程度の規模の場合

厚別西地区センター	和室A 定員 25 名	和室B 定員 25 名	集会室A 定員 30 名	実習室 定員 24 名	
厚別南地区センター	和室A 定員 40 名	和室B 定員 45 名	実習室 定員 45 名		
厚別区民センター	小会議室 定員 20 名	会議室A 定員 40 名	会議室B 定員 40 名	視聴覚室 定員 40 名	調理実習室 定員 40 名
もみじ台管理センター	1 階会議室 定員 20 名	和室 定員 20 名	小会議室 定員 30 名	実習室 定員 30 名	娯楽室 定員 40 名

・～100 人程度の規模の場合

厚別西地区センター	和室全室 定員 50 名	集会室B 定員 70 名	
厚別南地区センター	集会室A 定員 50 名	集会室B 定員 50 名	和室全室 定員 85 名
厚別区民センター	和室A 定員 60 名	和室B 定員 50 名	和室C 定員 50 名
もみじ台管理センター	大会議室 定員 60 名	大ホールC 定員 80 名	大ホールD 定員 65 名



・～150 人程度の規模の場合

厚別西地区センター	ホール 定員 270 名
厚別南地区センター	大会議室 定員 170 名
厚別区民センター	区民ホール (半面利用)
もみじ台管理センター	大ホールB' 定員 150 名



・150 人以上の規模の場合

サンピアザ劇場	ホール 収容 255 名	
厚別区民センター	区民ホール 定員 300 名	
もみじ台管理センター	大ホールA 定員 400 名	大ホールB 定員 200 名

・数百人規模の場合

ふれあい広場 あつべつ	中央広場 46.7×40.5m	ステージ 11×14.2m
----------------	--------------------	------------------

3. 開催施設から適するイベント・手配先を調べる

・「ふれあい広場あつべつ（有料施設）」を使いたい

お問い合わせ：厚別区市民部地域振興課 ☎ 895-2442（平日 8 時 45 分～17 時 15 分）

※利用希望日の 6 か月前の 1 日から受け付け

			申し込み先 ○…必須 △…内容による				
イベント対象	飲食物の有無	火器を使った調理	使用目的	厚別区市民部 地域振興課 ☎895-2442	厚別保健センター 健康・子ども課 ☎895-5921	厚別消防署 予防課 ☎681-2100	厚別警察署 地域課（雑踏警備） 交通課（道路占有） ☎896-0110
不特定多数	扱わない	なし	演奏会・発表会など	○			△
			製品の展示販売フリーマーケットなど	○			△
			産地直送農産物（生もの以外）の販売などの規模の小さいもの	○			
扱おう	あり	なし	公共性の強い地域団体主催のおまつりや学校祭など	○	○	○	○
			民間企画の会場（例：あつこい、OG-1 グランプリ）など	○	○	○	○
面識ある者同士	扱わない	なし	市販ドリンクを配布するウォーキング大会など	○			△
			市販の包装済みお菓子等の展示販売など	○	△		
			消防団による訓練など	○			
			朝のラジオ体操など少数の地元住民による不定期な利用など	△			
			カルチャー教室・スポーツ教室の会場など規模の小さいもの	○			

火気利用と調理を伴うイベントには細かい規定があります。詳細は以下札幌市のホームページでご確認ください。

< 催しにおける防火安全対策 > <http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/boka/kiki/moyoshi.html>

< 臨時営業を行う方へ > <http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/eigyo/rinji-eigyo.html>

・地域の「公園（有料施設）」を使いたい

お問い合わせ：厚別区土木部維持管理課 ☎ 011-897-3800（平日 8 時 45 分～17 時 15 分）

		申し込み先 ○…必須 △…内容による			
使用目的		厚別区土木部 維持管理課 ☎897-3800	厚別保健センター 健康・子ども課 ☎895-5921	厚別消防署 予防課 ☎681-2100	厚別警察署 地域課（雑踏警備） 交通課（道路占有） ☎896-0110
火気使用	町内会の親睦行事や盆踊りなど	○	○	○	△
火気不使用	行商、募金その他これらに類する行為など	○			
	業として写真又は映画（テレビ含む）を撮影する	○			
	競技会、展示会、その他これらに類する催しのため公園の全部又は一部を独占して使用する	○			△

火気利用と調理を伴うイベントには細かい規定があります。詳細は以下札幌市のホームページでご確認ください。

< 催しにおける防火安全対策 > <http://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/boka/kiki/moyoshi.html>

< 臨時営業を行う方へ > <http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/eigyo/rinji-eigy.html>



・「サンピアザ劇場（有料施設）」を使いたい

お問い合わせ：サンピアザ劇場 ☎ 011-890-2458（平日 10 時 00 分～17 時 00 分）

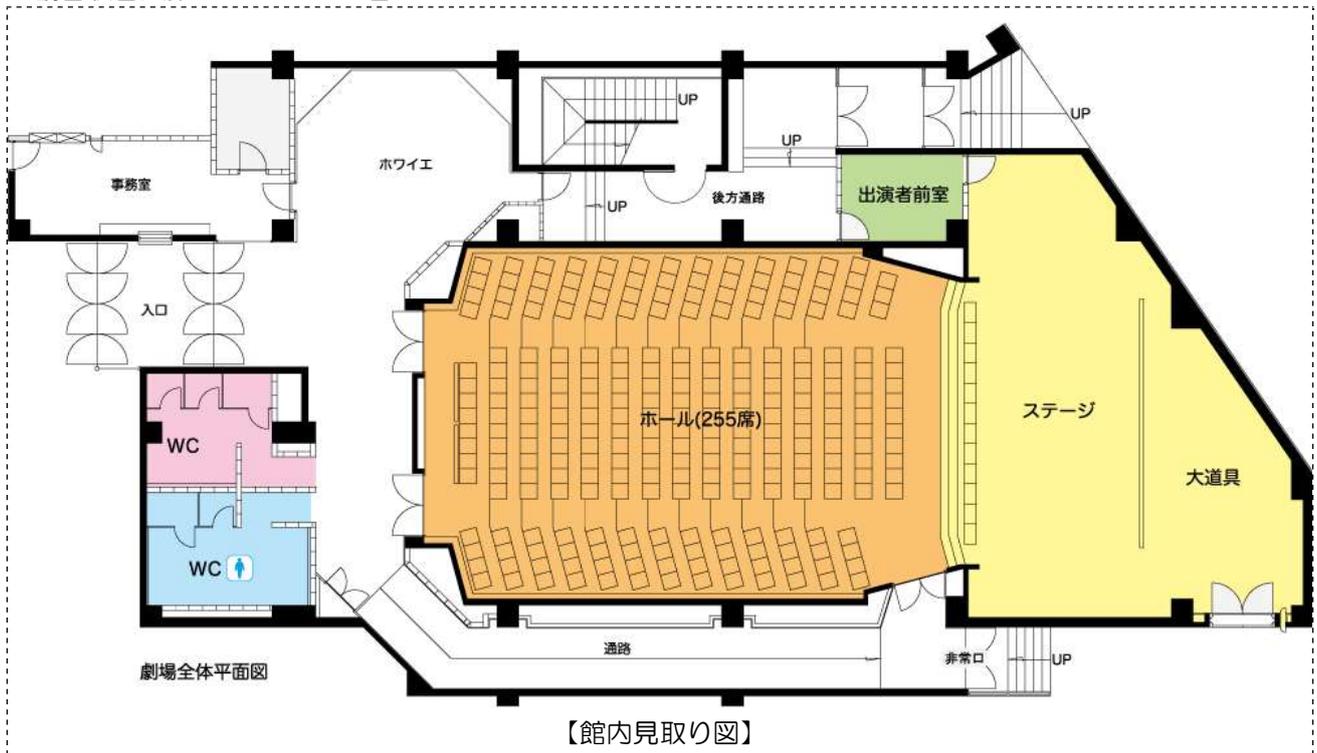
※利用希望日の 12 ヶ月前の月初め（1 日）から



<http://www.arc-city.com/sunpi-theater/index.html>

[施設概要]

- ・ホール（255 席）… 音楽（コンサート）、演劇、講演会、映画など多目的ホールとして利用できます。
- ・舞台広さ … 幅 8.4m（プロセニウムアーチ）×奥行き 4.5m（フットライト部分含まず）
- ・観客収容人数 … 255 名



[劇場の使用時間]（使用時間には会場準備、観客の入退場、後始末など全ての必要な時間が含まれます）

午前	9 : 00 → 12 : 00		
午後		13 : 00 → 17 : 00	
夜間			18 : 00 → 22 : 00
午前・午後	9 : 00	→	17 : 00
午後・夜間		13 : 00	→ 22 : 00
全日	9 : 00	→	22 : 00

◎サンピアザ劇場について

サンピアザ劇場は多目的ホールとして地域の皆様の各種発表やコミュニティ活動の場として広く貸し出しを行っています。演劇やコンサート、発表会、講演会、各種会合など幅広くお使いいただけます。詳しくはオフィシャルサイト <http://arc-city.com/sunpi-theater> をご覧いただくか又は直接窓口にてお問合せください。

・「新さっぽろデュオカルチャースクール貸教室」を使いたい

お問い合わせ：新さっぽろデュオカルチャースクール ☎ 011-890-2427（新さっぽろデュオの休館日を除く 9 時 30 分～21 時 00 分）

※利用希望日の 2 ヶ月前から前日まで（前日が休館日の場合は、更にその前日まで）



<http://www.arc-city.com/bunka/contents/room/index.html>

新さっぽろデュオカルチャースクール教室貸出サービスについて

当スクールでは、講座のない時間帯に限り、一部の教室を一般貸出しております。地域コミュニティのちょっとした会合や発表会に向けた練習、懇親会など皆様の活動拠点の一つとしてご利用ください。（利用目的・方法について当スクールが不適当と判断した場合には利用をお断りする場合があります）

[貸出施設の概要]

教室	分類	広さ 収容人数	料金(税別)	貸出可能備品
A	スポーツ教室	133.47 m ² 30 名	最初の 1h 3,000 円 以降 1h 毎 1,500 円	ホワイトボード、音響機器 ※机・椅子の使用不可
B	スポーツ教室 兼大教室	89.66 m ² 32 名	最初の 1h 3,000 円 以降 1h 毎 1,500 円	机・椅子・ホワイトボード・音響機器
C	小教室	45.84 m ² 16 名	最初の 1h 1,800 円 以降 1h 毎 900 円	机・椅子・ホワイトボード ※音響機器使用不可
D	和室	49.93 m ² 15 名	最初の 1h 1,800 円 以降 1h 毎 900 円	机・椅子・ホワイトボード ※音響機器使用不可
E	小教室	45.78 m ² 16 名	最初の 1h 1,800 円 以降 1h 毎 900 円	机・椅子・ホワイトボード ※音響機器使用不可

※利用時間はデュオ営業時間内(10:00-21:00)且つ既存講座の前後 30 分を除く時間となります。
利用時間には準備・現状復元時間など全ての時間を含みます。

[申込から利用の流れ]

1. 申込受付は、所定の用紙に必要事項をご記入頂き、スクール受付カウンターにて直接受け付けます。仮予約は電話・FAX・Eメールでも受付いたします。
2. 利用料金は、利用日当日までに、受付カウンターにて現金でお支払いください。利用時間超過の際は、当日超過料金をお納め頂きます。

◎新さっぽろデュオカルチャースクールについて

新さっぽろデュオカルチャースクールは、JR 新札幌駅・地下鉄新さっぽろ駅・新さっぽろバスターミナルに直結し、駐車場も完備したデュオ 2-5 階に位置する、楽に通えて楽しく学べるスクールです。ベビーからシニアまで約 140 講座の充実のラインナップ。一部講座を除き、見学や体験もできます。詳しい内容は公式サイト <http://www.arc-city.com/bunka> 又は直接新さっぽろデュオカルチャースクールまでお気軽にお問合せください。

・「厚別区民センター」を使いたい

お問い合わせ：

札幌市厚別区民センター ☎ 011-894-1581（休館日を除く 8 時 45 分～21 時 00 分）

※使用予定日の 2 か月前（区民ホールは 3 か月前）の同日から受け付け



<https://atsubetsu.kumin-c.jp/>

●厚別区民センターについて

厚別区民センターは、地域のみなさまの生活文化・教養の向上とコミュニティ活動の場として利用できる『文化とふれあいの場』です。

サークル活動や各種会合などの場としてお役立てください。皆様のご利用をお待ちしております。

階	室名	面積	定員	午前	昼食時間帯 (40分)	午後	夕食時間帯 (40分)	夜間	夜間延長	全日	時間貸し の1時間 料金
		(㎡)	(人)	9:00 ~12:00	12:00 ~12:40 12:20 ~13:00	13:00 ~17:00	17:00 ~17:40 17:20 ~18:00	18:00 ~21:00	21:00 ~22:00	9:00 ~21:00	
1階	小会議室	41.4	20	1,000円	+200円	1,200円	+200円	1,500円	300円	3,000円	300円
	和室A	117.7	60	2,400円	+480円	3,000円	+480円	3,600円	720円	7,200円	720円
2階	区民ホール	379.6	300	9,200円	+1,840円	11,500円	+1,840円	13,800円	2,760円	27,600円	2,760円
	(半面貸し)	A側(ｽﾏｰﾝ)/B側		3,500円	+690円	4,300円	+690円	5,200円	1,040円	10,400円	1,040円
	和室B	110.8	50	2,400円	+480円	3,000円	+480円	3,600円	720円	7,200円	720円
	会議室A	62.1	40	1,700円	+340円	2,000円	+340円	2,600円	520円	5,200円	520円
	会議室B	64.0	40	1,700円	+340円	2,000円	+340円	2,600円	520円	5,200円	520円
	視聴覚室	73.4	40	1,700円	+340円	2,000円	+340円	2,600円	520円	5,200円	520円
	調理実習室	69.2	30	1,700円	+340円	2,000円	+340円	2,600円	520円	5,200円	520円
和室C	95.4	50	2,400円	+480円	3,000円	+480円	3,600円	720円	7,200円	720円	

*昼食・夕食時間帯は、前または後の時間区分をご予約いただいた場合のみ使用可能です。（前後の時間を続けて使用する場合は、昼食・夕食時間帯の料金はかかりません。）

*営利目的利用の場合は、上記料金の 10 割増（2 倍）または 20 割増（3 倍）、飲酒目的利用の場合は上記料金の 10 割増（2 倍）となります。

*使用日の 5 日前の時点で空いている部屋に限り 1 時間から使用が可能です。（ただし、「午前」「午後」「夜間」「全日」の使用区分と同じ時間を使用する場合には、それぞれの使用区分の料金が適用されます。）

・「もみじ台管理センター」を使いたい

お問い合わせ：(管理運営者 日興美装工業株式会社)

☎ 011-897-7431 (受付窓口 8:30~17:30 年末年始休館)



<https://www.momijidai.com/>

●もみじ台管理センターについて

もみじ台管理センターは、もみじ台地域の中央に位置し、まちづくりや福祉に関わる公的施設、各種サークルやイベントなど様々な活動にご利用いただける貸室、長期・短期・臨時と使用頻度に合わせ利用できる貸駐車場、コピーサービスなど地域の生活に役立つ拠点施設です。多くの住民の皆さまのご利用をお待ちしています。

階	室名	定員 (人)	面積 (m ²)	一 般				営 利 ※領収書が会社名の場合、営業料金になります。			
				午前	午後	夜間	全日	午前	午後	夜間	全日
				9:00 ~ 12:00	12:30 ~16:30	17:00 ~ 21:00	9:00 ~ 21:00	9:00 ~ 12:00	12:30 ~ 16:30	17:00 ~21:00	9:00 ~21:00
1階	1階会議室	20	21	970円	1,290円	1,620円	3,240円	2,420円	3,240円	4,050円	8,090円
	娯楽室	40	60	1,420円	1,780円	2,610円	5,340円	3,560円	4,450円	6,660円	13,350円
2階	和室	20	25	970円	1,290円	1,620円	3,240円	2,420円	3,240円	4,050円	8,090円
	小会議室	30	53	1,060円	1,420円	1,780円	3,560円	2,670円	3,560円	4,450円	8,900円
	実習室	30	53	1,060円	1,420円	1,780円	3,560円	2,670円	3,560円	4,450円	8,900円
	大会議室	60	81	1,420円	1,780円	2,610円	5,340円	3,560円	4,450円	6,660円	13,350円
	大ホール C	80	114	1,560円	1,940円	2,840円	5,830円	3,880円	4,860円	7,260円	14,570円
	大ホール D	65	95	1,560円	1,940円	2,840円	5,830円	3,880円	4,860円	7,260円	14,570円
	大ホール B'	150	209	2,720円	3,240円	4,400円	8,680円	6,790円	8,160円	11,070円	21,750円
	大ホール B	200	209	2,720円	3,240円	4,400円	8,680円	6,790円	8,160円	11,070円	21,750円
大ホール A	400	418	4,790円	5,830円	6,730円	13,590円	12,040円	14,570円	16,890円	33,990円	

※冬期・夏期は、別途冷暖房費がかかります。

暖房…11月1日~4月20日(10月20日~31日、4月21日以降は希望)

冷房…6月~9月(希望)

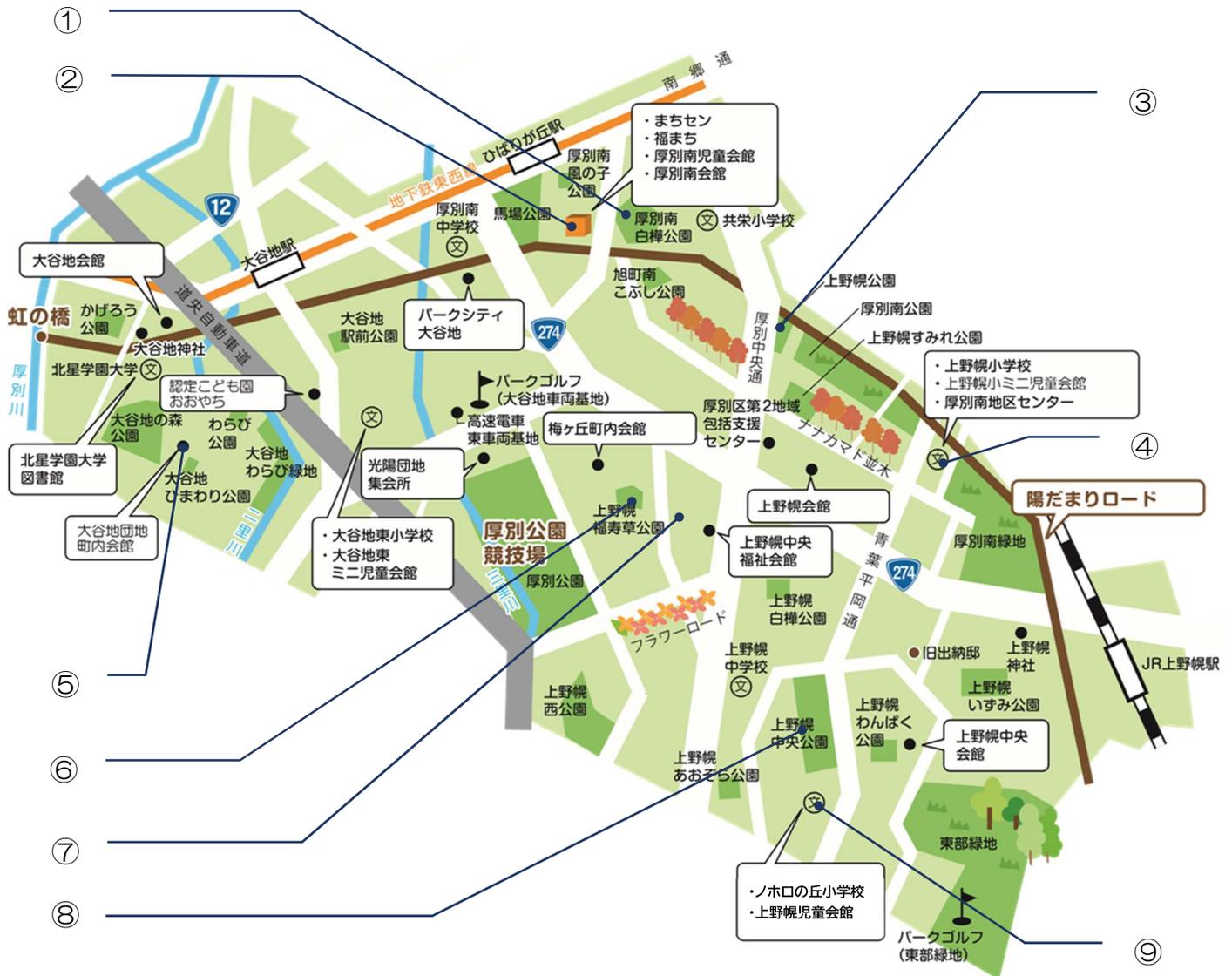
※備品は有料のものと無料のものがあります。事務所に問い合わせください。

4. の【1】 主なイベントの開催場所 —厚別中央地区—



	休	水	W C	広	P	
① 厚別木馬公園	-	●	●	-	-	… 8月 納涼盆踊り
② こども食堂もくきち	-	●	●	-	-	… 毎月実施
③ 厚別信濃会館	-	●	●	-	●	… 12月 餅つき大会
④ 厚別サルビア公園	●	●	●	-	-	… 2月 冬のプレーパーク（毎年会場を移動）
⑤ 信濃公園	●	●	●	-	-	… 11月 秋のプレーパーク
⑥ 新さっぽろ東公園	●	●	-	-	-	… 7月 納涼まつり・子ども花火大会
⑦ 厚別中央公園	●	●	●	-	-	… 5~10月 ラジオ体操/8月 夏のプレーパーク
⑧ 厚別区民センター	-	●	●	-	●	… 2月 演芸大会
⑨ 下野幌イレブン公園	●	●	-	-	-	… 8月 第1自治会夏祭り
⑩ 下野幌さくら公園	●	●	-	-	-	… 7月 盆踊り大会
⑪ ひばりが丘西公園	●	●	●	-	-	… 2月 スノーフェスティバル

4. の【2】主なイベントの開催場所 —厚別南地区—



休 …屋根付きベンチ 水 …水道設備 W_C …トイレ 広 …グラウンド又は広場 P …駐車場

	休	水	W _C	広	P	
① 厚別南白樺公園	●	●	●	-	-	8月 南旭町夏祭り
② 厚別南児童会館	-	●	●	-	●	12月 もちつき大会
③ 上野幌公園	●	●	●	●	-	8月 上野幌納涼大会
④ 厚別南地区センター	-	●	●	-	●	11月 厚別南地区センター文化祭
⑤ 大谷地団地町内会館	-	●	●	-	●	8月 ふるさと創生夏祭り
⑥ 上野幌福寿草公園	-	●	-	-	-	8月 梅ヶ丘町内会盆踊り大会
⑦ 道営厚別団地集会所	-	●	●	-	●	9月 秋の味覚祭り
⑧ 上野幌中央公園	●	●	●	●	-	8月 上野幌中央町内会連絡協議会夏祭り
⑨ 上野幌児童会館	-	●	●	-	●	12月 もちつき大会/1月 厚別南地区冬フェス

4. の【3】主なイベントの開催場所 —厚別西地区—



休 …屋根付きベンチ 水 …水道設備 W C …トイレ 広 …グラウンド又は広場 P …駐車場

	休	水	W	C	広	P	
① 森林公園会館	-	●	●	-	●	●	…1月 森林公園町内会文化祭/森林公園町内会もちつき会
② 厚別西公園	●	●	●	●	-	-	…2月 少年少女雪中運動会/7月 厚別西厚信会大運動会/ 7月 青葉こども会町内キャンプ&厚別西少年消防クラブ 防火研修会/8月 厚別西厚信会納涼夏祭り
③ 厚別桜台会館	-	●	●	-	●	-	…12月 第二桜台町内会もちつき会
④ 厚別西みどり公園	-	●	●	-	-	-	…8月 第二桜台町内会納涼盆踊り大会
⑤ 厚別北若葉公園	●	●	●	●	-	-	…8月 厚北夏まつり
⑥ 厚別いなり公園	●	●	●	●	-	-	…7月 桜台夏まつり
⑦ 厚別西地区センター	-	●	●	-	●	-	…3月 演芸大会/1月 三世代交流新春カルタ会/8月交通 安全ミニ運動会/10月 厚別西地区センター文化祭
⑧ 厚別さくら公園	-	●	-	-	-	-	…2月 あつべつ西紙袋ランタンフェスティバル

4. の【4】 主なイベントの開催場所 —もみじ台地区—



	休	水	W/C	広	P	
① 星槎国際高等学校 開放教室及び体育館	-	●	●	-	●	… いきいき健康体操会
② もみじ台緑地	●	●	●	●	●	… 10月 ウォーク&ジョギング大会
③ もみじ台管理センター	-	●	●	-	●	… 月1回 地域の茶の間/フロアカーリング/月1回蕎麦サロンあじさい/年4回 うたと体操を楽しむつどい/月2回 あじさい食堂/11月 もみじの大広間/3月 もみ人ふれあい祭り
④ もみじの丘小学校	●	●	●	-	●	… 月1回 もみじっ子
⑤ ホクノー健康ステーション	●	●	●	-	●	… まちかどよろず相談会/健やか食堂/体操
⑥ 熊の沢公園	●	●	●	●	-	… 1月 わいわい冬フェスタ in もみじ台
⑦ 光生舎ゆいま～る もみじ台地域開放スペース	-	●	●	-	●	… 高齢者クラブ例会/介護予防教室

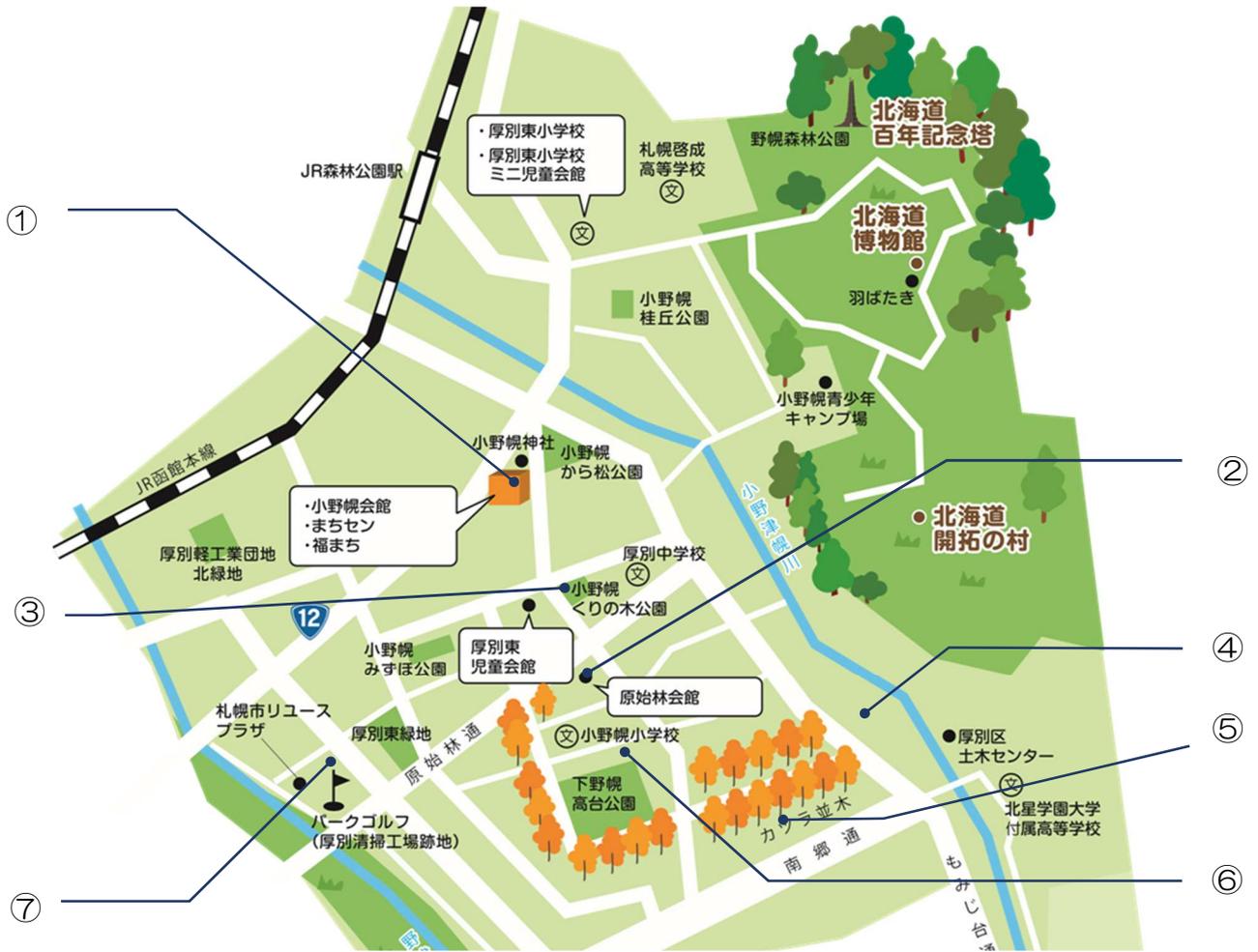
4. の【5】 主なイベントの開催場所 —青葉地区—



休 …屋根付きベンチ 水 …水道設備 W C …トイレ 広 …グラウンド又は広場 P …駐車場

	休	水	W	C	広	P	
① 青葉会館	-	●	●	-	●	●	毎月第1金曜日 すこやか倶楽部/11月 健康・介護予防フェア/2月 ストレッチ講習会/1~2月 福まち講座(地区計画、お片付け)
② 青葉町内	-	-	-	-	-	-	7月 地域繋がりまち歩き「ちいさな・ちいさなまちたんけん」/9~10月 ウォーキング会
③ 市営住宅集会所	-	●	●	-	●	●	6月 一人暮らし高齢者ふれあい交流会
④ 和・輪・笑あおば	-	●	●	-	-	-	毎週木曜日 手打ちそば屋 地域の集い処
⑤ 青葉児童会館	-	●	●	-	-	-	11月 音楽と朗読の会/通年 お便り定期便/12月 餅つき会/2月 そば打ち体験会
⑥ 青葉中央公園	●	●	●	●	●	●	6~10月 ラジオ体操/4~10月 花いっぱい運動/7月 ツリーイング体験、自然観察会、ホテル観賞会/8月 青葉町夏まつり/1月 雪中運動会

4. の【6】 主なイベントの開催場所 —厚別東地区—



休 …屋根付きベンチ 水 …水道設備 W C …トイレ 広 …グラウンド又は広場 P …駐車場

	休	水	W	C	広	P	
① 小野幌会館	-	●	●	-	●	●	毎週水曜日 はつらつ体操/年6回 子育てサロン 「くりの木」/8月 小野幌連合会夏祭り/1月 かるた &ゲーム大会/2月 演芸大会/6月 福祉演芸大会
② 原始林会館	-	●	●	-	●	●	12月 高台町内会餅つき・クリスマス会
③ 小野幌くりの木公園	●	●	●	-	-	-	7月 ワイワイ夏フェスタ in くりの木/8月 小野幌 ニュータウン町内会夏まつり/7~8月 小野幌ニュー タウン町内会ラジオ体操
④ 厚別東かっこう公園	●	●	-	-	-	-	8月 もみじ台通り町内会夏まつり
⑤ 厚別東ひまわり公園	●	●	-	-	-	-	8月 王子町内会夏まつり
⑥ 下野幌高台公園	●	●	●	●	-	-	8月 ひまわり町内会夏まつり/6~9月 高杉ラジオ 体操
⑦ 厚別東みはらし公園	-	●	-	-	-	-	6月 イトーピア町内会焼肉パーティー/7~8月 イトーピア町内会ラジオ体操/7~8月 高台町内会 ラジオ体操

【にぎわい写真館】



厚別区民まつり



こども食堂もくきち
(厚別中央地区)



ツリーイング体験
(青葉地区)



上野幌中央夏祭り
(厚別南地区)



もみじの大広間
(もみじ台地区)



桜ら組



厚別区公式
マスコットキャラクター
(ピカットくん)



演芸大会 (厚別西地区)



演芸大会 (厚別東地区)



夏の子ども工作会
(厚別南地区センター)



新さっぽろ冬まつり



厚別区子どもまつり



5. の【1】にぎわいづくりの事例 —もみじ台まちづくり会議の事例—



主なイベントのご紹介

日時	行事	内容
5月末 ～ 10月末	フラワータウン事業	自治会の他、地域組織・機関等が歩道花壇に花苗を植栽し、外出のきっかけづくりとする他、手入れや水やり等を通じて地域の大人と子どもが交流します。
通年	フロアカーリング事業	屋内スポーツを通じて、地域住民が交流します。フロアカーリングは地域の小学校の体育の授業にも取り入れられており、年数回行われる大会には、地域の子どもたちも参加します。
月1回	もみじ台の地域の茶の間	世代間交流を目的としたサロンを開催します。おしゃべり、文化活動、ゲーム、行事食の他、外出行事、地域の児童会館との交流などがあります。
年1回 概ね11月	もみじの大広間	500名以上の住民が集まり、音楽コンサートをはじめ、多様なプログラムを通じて知り合い、ふれあっています。

もみじ台の 交流サロン 地域の茶の間

🌸 会場 もみじ台管理センター 2階 大ホール (4月、5月、1月は2階 大会議室) 予約内 出入り自由

🌸 開催日時 毎月第1土曜日 10:00～14:00 (5月、1月は第2土曜日)

🌸 参加費 200円 ※ただし、9月・12月・3月は300円

2019年	4月6日	2019年	10月5日
	5月11日		11月2日
2020年	6月1日	2020年	12月7日※
	7月6日		1月11日
	8月3日		2月1日
	9月7日※		3月7日※

👨‍👩‍👧‍👦: 児童会館からお子さんが参加
※ 毎月、お昼とお茶の用意があります! 9月、12月、3月は昼後も無料!!

🌸 一緒におしゃべりをして 楽しい時間を過ごしましょう🌸

主催: もみじ台まちづくり会議
問合せ先: もみじ台まちづくりセンター (電話: 897-6121)



◎もみじ台まちづくり会議について

もみじ台まちづくり会議は、平成16年につくられた、団体と住民が話し合う場です。自治会、民生委員協議会、企業など、多様な団体で構成されています。もみじ台まちづくりセンターに事務局を置き、自治連合会長などが役員を務めます。

もみじ台は、少子高齢化と人口減少が急速に進んでいます。特に、高齢化率は約47%（平成30年4月現在）と、札幌市全市の割合（約26.9%）を大きく上回っています。

もみじ台まちづくり会議は、高齢者への対応と、若年代の転入促進を課題としています。ハード面では地区計画の見直し、地域再開発に関するワーキンググループの結成など、ソフト面では交流事業などを行っています。

「もみじ台まちづくり会議」事例詳細：『もみじの大広間』について

● イベントの概要

大人数が集まる部屋を意味する「大広間」にちなんで、子どもも大人も、地域の人たちがたくさん集まって楽しみながら、交流やつながりのきっかけをつくる活動です。地域組織・機関、企業等のメンバーや、地域の高校生が担い手となり、一流の演奏家を招いての音楽コンサートや、わたあめなどの縁日、交流イベント等盛りだくさんの内容となっています。毎回 500 名以上の住民が参加します。



● 開催のきっかけ

当初の「もみじ台の地域の茶の間」は、高齢者の参加が多いのですが、子どもや若い住民の参加が少ないという課題がありました。もみじ台まちづくり会議と中学生との交流事業のなかで、中学生から、広い会場で、地域活動を知り、世代間交流できる大きなイベントを開催してはどうか、との提案がありました。もみじ台まちづくり会議は、「茶の間では小さい」、「だったら大広間だな」と、トントン拍子に企画され、平成 21 年 12 月に第 1 回を開催しました。

● 開催までの段取り（スケジュール、周知の方法、苦労したこと）

8 月頃、つながりと支え合いを検討する部会を開催し、その中で内容について検討します。実施までの会議開催は 2 回程度で、音楽コンサートと全体のプログラムは事務局が作成し、各プログラムは地域組織・機関に分担してそれぞれ進めます。チラシは地域の中学校のパソコン部に協力を頂いて作成しています。チラシは回覧等を行います。参加した方にはとても喜ばれていますが、一方で子どもや若い方の参加が伸び悩んでおり、周知が課題です。

● 費用や運営人数（担い手や協力団体）

開催は年 1 回。もみじ台まちづくり会議の部会で企画をつくり、総会で承認を得て開催しています。部会は 2 回程度開催し、分担を決めて準備にあたります。まちづくり会議事務局が、準備の進捗状況を把握します。経費は市のまちづくり関連の予算と地域関係機関・企業からの助成金です。本格的な文化活動（著名な演奏家によるコンサートなど）、縁日、遊び、ビンゴ大会、子どもと大人の交流を促す活動、地域の活動紹介を重ねています。チラシは地域の中学校のパソコン部に作成を依頼しています。司会進行は地域の高校生が担当します。

● 成果や当日の参加人数

毎回 500 人以上の住民が参加しています。多くの参加者がコンサートを楽しみにしており、地域の魅力の一つになっています。子どもや保護者にとっては、100 円程度の小遣いで楽しめる参加しやすいイベントになっています。住民は地域のさまざまな活動にふれています。特に、中学生、高校生にとっては地域で活躍するきっかけとなっています。





5. の【2】にぎわいづくりの事例 —信濃小学校親父の会の事例—

主なイベントのご紹介

日時	行事	内容
6月	ペットボトルロケット大会	ロケット開発もされている植松電機の植松努社長の講演後、親父の会でも子どもたちの夢と「やればできる」の気持ちを育てたいと企画しました
8月	おやじのプレーパーク夏&流しそうめん大会（町内会と共催）	夏のプレーパークは毎年厚別中央公園で開催。公園の大きさを生かして小さな子どもから大人まで幅広い世代が楽しんでいます。遊具のゾーンでは町内会の協力による流しそうめんも目玉の一つです
10月	おやじのプレーパーク秋	信濃小学校に隣接する信濃公園には見上げるような太く高い木があり、他の公園とは一味違った楽しみがあります。秋の一日を思い切り遊ぶもヨシ、のんびり過ごすもヨシです。
12月	親父のもちつき大会 （子ども食堂もくきちと共催）	日本の文化に触れる機会を残そうと、町内会の先輩方のご指導のもと餅つき大会を開催。親父の会・町内会の目標でもある「三世代交流」の輪が広がっています
1月	新さっぽろ冬まつり （冬まつり実行委員会主催）	札幌東商業高等学校マーケティング部とのコラボレーションでOGJK食堂と銘打って飲食ブースを出店。



◎信濃小親父の会について

信濃小学校親父の会は昭和61年に設立され、親父が参加する「親父の会」の元祖ともいわれています。学校行事のお手伝いとして、運動会のマス席抽選会、運動会当日の会場準備、入場整理や「PTA手作りバザー」に参加し、焼き鳥、フランクフルト等の販売を行っています。親父の会の主催活動として「親父の料理教室」や「親父のプレーパーク」などを年数回開催し、毎回大盛況です。その他、地域との連携として、夜間パトロールへの参加や納涼盆踊りへの協力なども行っています

「信濃小親父の会」事例詳細：『親父のプレーパーク』について

● イベントの概要

プレーパークはいつでもだれでも自由に遊べる野外の遊び場で、禁止事項をできるだけ減らし、子どもが自分のやり方で創意工夫・挑戦・失敗しながら遊べる場です。また、遊び場づくりを通して、地域の様々な人をつなぐことができます。札幌市では「プレーパーク推進事業」でこの活動を支えています。（※プレーパークは申し込み不要、参加費不要、いつ来てもいつ帰ってもいい、自分の責任で自由に遊ぶが基本です）

● 開催のきっかけ

親父の会の仲間が「プレーパークというのがあるんだけど…」と発見し、別な仲間が体験してみたら「これは親父の会でもやりたい！」となり、出前講座を受け、また別の仲間がプレーリーダー研修を受けたりと、どんどん話が進んで開催に至りました。

その後、この活動に賛同してくださった厚別中央振興会の協力が得られたことで、地域にも輪が広がり、今では厚別信濃小学校の子どもたちだけでなく、未就学のお子さんを連れた親子の参加があったり、幅広い世代の交流があります。

● 開催までの段取り（スケジュール、周知の方法、苦労したこと）

毎年、年度が始まる前に、年間の活動予定を立てて、それに基づいて活動しています。それでもイベント開催が迫ってくると追い立てられるように準備することもしばしば。体力に見合った無理のない年間計画を立てることが大事だと感じます。

周知に際しては、学校や町内会を通じて広報活動をしています。そのため、日ごろから親父の会の活動を理解していただくため、こちらからも積極的に関係先の行事に参加し、意思疎通を図っています。

● 費用や運営人数（担い手や協力団体）

信濃小親父の会ではプレーパークを年3回（夏・秋・冬）開催しており、各回の規模によりますが、5～10人程の親父の会のメンバーで運営しています。厚別中央振興会の皆さんには、流しそうめんや豚汁、ホッドドリンクの提供等、費用・人的な面で多くのご協力をいただいています。もちろん、子どもたちと一緒にプレーパークを楽しんでいただいています。

また、開催地周辺の住民の皆さんのご理解と、札幌市子ども未来局、札幌市公園緑化協会の支援の他、公園の使用では厚別区土木センター、厚別消防署、厚別警察署（信濃交番）にご理解、ご協力をいただいています。

● 成果や当日の参加人数

夏と冬はそれぞれ150～200人くらい、秋は50人くらいの参加があります。このイベントが親父の会が地域で活動する機会が増えるきっかけになりました。それと共に地域住民としての意識も高まったのではないかと感じています。そして、地域の輪が広がり、子どもたちは顔を知っている大人、大人も顔見知りの子どもの数が少しずつ増え、私たちには信濃小学校の保護者・わが子の親父から、地域の親父への入り口になりました。



5. の【3】 にぎわいづくりの事例 —こども食堂「もくきち」の事例—

主なイベントのご紹介

日時	行事	内容
毎月第4木曜日	こども食堂・学生食堂	こども食堂：15～19時（15時～16時半はおやつタイム） おやつタイム 50円 学生食堂：17～21時 -こども食堂料金- 夜ごはん こども200円／おとな500円（こども連れの場合は300円） 定員54名
7月	七夕まつり	こども200円／おとな300円 おやつタイム ミルクゼリー 夜ごはん やきとり丼
10月	宿題教室 & エプロンシアター	エプロンを舞台に、ポケットから人形を次々に取り出して演じる人形劇。演じる人がエプロンを着ているので、人が動けば舞台（エプロン）も自由に動く！どんな劇になるのか、それは見てのお楽しみ。
10月	ハロウィンパーティ	参加費こども1人200円（大人も一緒に参加の場合プラス200円） 定員80人



◎こども食堂「もくきち」について

こども食堂「もくきち」は、地域の小中学校のお母さんやお父さんなど13人が集まり結成し、平成28年4月より活動しています。

地域の子ども達はもちろん、おじいちゃん、おばあちゃんなど、1人でご飯を食べるのではなく、『温かいご飯をみんなで一緒に楽しく食べること』や『自分の住んでいる地域の中で、“知っている人”を増やし、温かい地域をつくること』を目的として、月に1回、第4木曜日の15時から21時までの間で「こども食堂（学生食堂）」を開催しています。

お仕事がちょっと遅くなったお母さんやお父さん、お子さんと一緒に気軽に来てください。

また、運営に際し、貴重な時間をこども食堂「もくきち」のために費やしてくれているメンバーの皆さんや食材を提供してくれている皆さん、更に、寄付金などでご協力いただいている企業・団体の皆さんに心から感謝申し上げます。

これからも、顔の見える温かい地域づくりのために活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

「もくきち」事例詳細：『こども食堂（学生食堂）』について

● イベントの概要

毎月第4木曜日に、団らんの場を共有してもらうための「こども食堂（学生食堂）」を開催しています。15時～19時までは主に小学生を対象とした「こども食堂」を、17時～21時までは主に中学生を対象とした「学生食堂」を開催しており、15時～16時半までが「おやつタイム」、17時～21時までが「食事タイム」となっており、大人も交え、皆と一緒に美味しい食事を食べたり、楽しいボードゲームをしたりして過ごしています。

● 開催のきっかけ

「もくきち」が所在する地域（町内会）においては、『人と人とのつながりの希薄化』や『子どもを見守る風土の弱体化』のほか、『子どもや高齢者の居場所の喪失』や『空き家の増加に伴う不審者情報の増加』などの課題を抱えており、これらの課題を少しでも解決して、顔見知りやたくさん増やすことにより心豊かなつながりが広がる地域となり、誰にとっても安心、安全に過ごせる地域となることを目指して活動を始めました。

● 開催までの段取り（スケジュール、周知の方法、苦労したこと）

こども食堂の開催に際しては、地域内の小学校と中学校の協力のもと、開催日の約2週間前を目途に全校の児童生徒に「開催案内のチラシ」を配布し周知しています。

当日のスタッフのスケジュールとしては、調理担当スタッフは13時頃に集まりおやつや食事の準備を始め、15時から子ども達を迎え、一緒に学校の宿題をしたりボードゲームなどをして遊び、17時から時間毎に分かれて皆と夕食を食べ、21時までには全ての子ども達を見送り、その後、洗い物や片づけ、会場の掃除をして解散するのは21時30分頃になるため、スタッフの負担軽減が課題となっています。

● 費用や運営人数（担い手や協力団体）

こども食堂の運営費用は、訪れる子ども達などからの参加費のほか、札幌市からの助成金（さぽーとほっと基金）や町内会や企業からの寄付金などで賄っており、こども食堂1回当たりの開催費用は「食材費」や「会場使用料」などで約1万円となっています。

また、運営人数としては、毎回、調理担当4～5名、接客担当2～3名の合計7～8名のスタッフで開催しており、最近では、北海道教育大学の学生2名もボランティアで参加してくれ、子ども達と年の近いお兄さん、お姉さんとして一緒に宿題をしたりボードゲームなどで遊んだりしてくれています。

● 成果や当日の参加人数

こども食堂は、平成28年4月の開催以来、今年の7月までに34回を数え、狭い会場にも関わらず毎回40～50人が訪れ、これまでの来訪者は延べ約1,500人となり、子どもの居場所づくりの一助となっていると考えています。

今後は、子どものみならず多くの大人にも参加してもらえるよう、こども食堂における大人枠の設定のほか、「親子料理教室」や「おやじの料理教室」の開催、「おふくろの味伝承」など食を通じた様々なイベントの開催により「多世代間の交流」を推進していきたいと思っています。



5. の【4】にぎわいづくりの事例 —あつべつ区民協議会の事例—

主なイベントのご紹介

日時	行事	内容
春～ 初夏	国道12号 花いっぱいプロジェクト	札幌の東の玄関口である国道12号を花でおもてなししようと「あつべつ区民協議会」の提案で始まった取組み。町内会や学校、企業などの団体によって行われています。
8月	あつべつアイデア料理レシ ピコンテスト	レシピを考えることを通じて人的交流を図ることを目的に、毎年、厚別区にちなんだ料理レシピを募集する企画です。
9月	厚別歴史散歩	厚別区内を、歴史の話をしながら歩く企画。厚別区民歴史文化の会の会員の皆さんと一緒に歩き、厚別の街並みの変貌を聞きながら、散歩気分を楽しみます。
10月	あつべつ食の文化祭	区内の食品企業を紹介するとともに、高校生と企業が共同開発した食品を高校生自ら販売したり、あつべつアイデア料理レシピコンテストの表彰式を行ったりします。近隣ホテルや商業施設でも関連企画が実施されるなど、年々規模が拡大しています。
11月	厚別歴史写真パネル展	地域への関心を高め、愛着を育むことを目的に、厚別区の歴史を写真によって紹介する企画です。昔の写真パネルの展示はもちろんのこと、来場者の方々と談話しながら歴史の話を語る「交流・談話会」も実施しています。
不定期	あつべつ区民協議会ワーク ショップ	さまざまな話題について、あつべつ区民協議会のメンバーやその他の方々と一緒に自由にお話しをします。



「あつべつ区民協議会」事例詳細：『あつべつ食の文化祭』について

● イベントの概要

厚別区内の食品企業の紹介のほか、高校生と企業が共同開発した食品を高校生自ら販売したり、あつべつアイデア料理レシピコンテストの表彰式を行ったりします。近隣ホテルや商業施設でも関連企画が実施されるなど、年々規模が拡大しています。

● 開催のきっかけ

あつべつ区民協議会の中で「厚別区内には多くの食品メーカーが集まっているのに、我々にはあまり馴染みがない印象がある」との意見から、“厚別の物産展”を開くことで、自分の区の食品メーカーに愛着をもってもらおうと考えました。

そして、平成27年にパネル展を開催し、平成28年からは物販も扱う「あつべつ食の文化祭」の形になりました。



● 開催までの段取り（スケジュール、周知の方法、苦労したこと）

段取りとしては、その年の2・3月に1回目の会議を開き、6月頃までに大まかな実施内容を決めます。その後、各企業で物販や商品開発等の準備を進め、8月以降に再び会議を開き、広報やレイアウト等の打ち合わせを行います。

最初は、平成26年から平成27年にかけて各企業を直接訪問し、参加の打診を行いました。初年は少ない参加数で始めましたが、その後も打診を続けたり、企業同士の繋がりによって、参加していただく企業が増えました。

● 費用や運営人数（担い手や協力団体）

物販や商品開発の費用は、参加企業のご協力によって行われています。その他の会場関係や企画の分は、あつべつ区民協議会が厚別区役所からの支援を受けて実施しています。運営には40人以上が関わっています。



● 成果や当日の参加人数

北海道札幌東商業高等学校とサンマルコ食品㈱によるコロック開発や、北星学園大学附属高等学校とオルソン㈱による珍味開発など、高校生が開発した商品がいくつも生まれ、他の催事での販売に繋がったものもあります。

また、開催するたびに来場者数が増えており、令和元年度は購入者だけでも5,300人以上の方々にご購入いただきました。また、アンケート調査によって、企業の知名度が年々上がっていることもわかり、当初の目的どおり開催できていると感じております。

「あったらいいな」をカタチにしよう！ あつべつ区民協議会…って何？

「あつべつ区民協議会」は区民自らが厚別のまちづくりを考える場所として平成17年に設立され、2年を1期とし、令和元年6月に8期目を迎えました。

何をする集まりなの？

厚別区を自分たちの手で、より良い街にするために意見を持ち寄り、課題解決に向けて取り組んでいます。

どんな人が活動しているの？

地域の様々な団体の代表者が中心となって、区民と共に活動し、厚別区役所はまちづくりの「パートナー」として、区民協議会の活動を支援しています。



現在の活動状況

3つの検討委員会

厚別のにぎわい検討委員会

交通が集まる新さっぽろから厚別を元気にすることを目標に、ふれあい広場を中心としたにぎわいづくりについて議論をしています。

食を生かしたまちづくり交流の場検討委員会

「食」を通じて、住民や地元企業などが交流できるまちづくりの仕組み作りについて話し合っています。

地域のつながり検討委員会

地域住民のつながり、子どもや高齢者の方に対する地域の支え合いについて、普段、地域や学校をコミュニティの場として活動している方を交えながら、現状の問題点、改善方法について意見交換をしています。

【おわりに】

あつべつ区民協議会の代表を務めております田中昭夫と申します。このたびは「厚別区イベント開催の手引き」を手にとっていただき誠にありがとうございます。

この冊子を作成しようという意見が出たのが、平成30年の7月、区民協議会の組織の一つである「厚別のにぎわい検討委員会」の場でした。

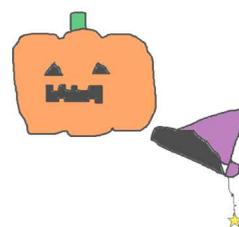
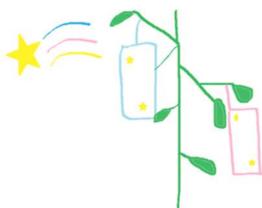
厚別区役所の向かいにある「ふれあい広場あつべつ」が一般に貸し出されて様々なイベントに利用されていることが意外と知られていないのではないかとという一つの疑問から始まり、もっといろいろな方にイベントを開催してほしいという思いで、紹介冊子を作ろうという活動が始まりました。

特に、企業や事業者といったいわゆる「プロ」が行うイベントだけでなく、一般市民の方が手作りで、仲間と一緒に楽しみながら作り上げるイベントこそが、まちづくりには重要だと考え、一般の方にとっては、イベントを開催してほしいと一言と言っても、何をどうやって始めればいいのかわからないのではないかとという点に注目しました。そこで、そういったことを1冊の手引きとしてまとめたものにすれば、イベントをやりたいと考えている人の後押しになるのではないかと。それなら、「ふれあい広場あつべつ」だけではなく、区内の他の場所、例えば公園や会館なども使えることを知ってほしいとどんどん発展していき、すばらしい充実した内容になったものと自負しております。

制作にあたっては、各会場を管理されてる皆様や、各地区のまちづくりセンターの方々に情報提供やアドバイスをいただくなど、大変お世話になりました。そして、「厚別のにぎわい検討委員会」のメンバーが一生懸命に編集作業をしてくれました。関わってくれた皆さんのおかげで、無事に完成させることができました。心から感謝しています。

ぜひ、この「厚別区イベント開催の手引き」をご活用いただき、一つでも多くの交流の場を作っていただけると嬉しく思うとともに、厚別がにぎわいと笑顔であふれる街になっていくことを願っております。

令和元年10月吉日 あつべつ区民協議会代表 田中 昭夫





令和元年10月版

企画・作成・発行	あつべつ区民協議会（厚別のにぎわい検討委員会） / 厚別区地域振興課
構成・編集	波多野 達郎（厚別南まちづくり会議）
本文イラスト	もみじ台南中学校パソコン部のみなさん
表紙及び裏表紙	特定非営利活動法人 就労継続支援 A 型事業所 アイビー

※掲載情報は作成時点のものとなります。イベントをご計画の際は、常に最新の情報をご確認いただきますよう、お願い申し上げます。